

# 大戦略！レポートを提出せよ！！

～レポートを効率よく仕上げたい方へ～

## 1. 「レポートは面倒くさい」？→実は「ポイント」がある！

「この授業はレポート課題が出るのか。面倒くさいなあ」と考えていませんか？ でも、レポートから逃げてはいけません。卒業論文のある学部は言うまでもなく、学年が上がれば何らかの形で報告書等の作成を求められるようになります。さらに、社会に出た後も「レポートを書く能力」は重要になります。

どのような文章にも押さえておくべき「ポイント」があります。その「ポイント」を素早く見抜けるようになれば、効率良く多くの文章を書いていけるようになります。そうすれば、余った時間で、内容についてよりじっくり考えることも可能になります。

## 2. レポート課題の意図を見抜く！

「レポート課題が出た！さっさと書きちゃおう！」それでは、「さっさと書きちゃう」ためにはどうしたら良いのでしょうか。

そもそもレポートは、自分の理解を教員に報告するものです。時間を無駄にしないためには、まずレポート課題を正確に理解しましょう。例えば、次のような課題が考えられます。

- ①授業で学んだ内容をまとめなさい。
- ②『〇〇』という本を読んで、レポートにまとめなさい。
- ③「〇〇」について調べて報告しなさい。
- ④「〇〇」というテーマで、自分の興味のあることをレポートにしなさい。
- ⑤「〇〇」について論じなさい。

次に、それぞれの課題について、求められていることを考えましょう。

- ①授業の内容理解。重要なポイントをおさえて自分の言葉で説明する。
- ②本の内容理解。要約のほかに、評価点や疑問点を書くこともある。
- ③調査して得た情報を、出典（資料の出どころ）を示しながら整理してまとめる。
- ④授業に関連するテーマについて、自分で問いを立て、それについて調べて自分なりの結論を書く。
- ⑤自分の立場・考えを順序だてて説明する。

このように、求められていることが何かを意識すれば、無駄な作業をしてしまうことが少なくなります。そのためには、まず授業をよく聞くことが大切です。多忙な学生生活、ずっと集中して聞くのは大変ですが、できるだけ頑張ってみましょう。

### 3. レポート作成のタスクリスト

「2.レポート課題の意図を見抜く」が終わったら、すべき作業を書き出して、スケジュールを立てましょう。

- A.①②の場合
- 講義のシラバスやガイダンスのレジュメ・課題図書の前章を読んで、その講義や課題図書の内容を再確認する
  - 講義題目・目次を書き出して、全体の構成を把握する
  - それぞれの章・節・項目の内容を短くまとめて、つながりを考えて文章にする
  - レポートの形にまとめる
- B.③の場合
- 調べる内容と調べ方を書き出す（箇条書きなど）
  - 書き出した内容それぞれについて調べる。出典（資料の出どころ）のメモを忘れずに！
  - データを整理して、追加で必要な情報を書き出し、また調べる
  - レポートの形にまとめる
- C.④⑤の場合
- テーマに関する基礎知識を得る（授業プリント、入門書、概説書、関係するHPなど）
  - 基礎知識を整理しながら自分の関心を絞り込み、「問い」を立てる（ブレインストーミング→マインドマップなどの方法でアイデアを洗練させていく）
  - 自分の「問い」をどのように解決するか、方法を考えて短い文章にまとめる
  - 「問い」を解決するための調査や分析（a）
  - アウトライン（レポートの章・節・項目の構成）を作成（b）
  - さらに調査・分析を進める（c）
  - 調査・分析に基づいてアウトラインに情報を書き込んだり、内容を修正したりする（d）
  - （a）～（d）を繰り返して内容を洗練させ、つながりを考えて地の文を書き、レポートの形にする

上はあくまでも例なので、締切までの日数から逆算してアレンジするなど、工夫も必要です。

### 4. いざ、レポートへ！

レポートを効率良く進める方法について、ヒントが得られたでしょうか。これからも本通信では役立つ情報を発信していきたいと思っております！

参考文献：石井一成著『ゼロからわかる 大学生のためのレポート・論文の書き方』ナツメ社、2011年  
レポートについて、ステップを分けて解説しています。SLA 文庫にあり、SLA ラウンジ内で閲覧可能です。



#### ◎学習支援センター（SLAサポート）では……

SLAによるライティングサポートは、ただ単に「添削」をするのではなく、後輩学生の皆さんのそれぞれの状況に合わせた対応をしています。

効率よくレポートを仕上げるためには、SLA に相談して状況を整理してみましょう。締切までどれくらいあるのか、どのような作業が必要なのか、どのような手順で進めればいいのか……レポートの内容ではなく、進め方や調べ方についての相談もOKです！

☆今日のこぼれ話☆ ゴールデンウィークも終わりましたが、皆さん調子はいかがでしょう。新生活にも慣れ始めた一面、疲れが出てくる頃だと思いますが、頑張って乗り切っていきましょう。  
青空の下、新緑が美しく、お散歩にも最適な季節ですね。ただ、熊には十分注意してください。